

長崎県産材使用のエコグッズ

無着色・コーティング剤不使用

オール手磨き仕上げ

使用ごとに除菌清掃



積み木ワーク ショップ



私たちの
ゆめまちづくり



一般社団法人長崎環境まちづくり社中

A

想像を形にする ひろげよう、つなげよう

対象：小学校3年生以下
五感を使った造形遊び
五感を使った自己表現



積み木 ワークショップの 3つのプログラム

ねらい

小学校3年生以下を対象とした、五感を使った造形遊びが中心のプログラム。参加者の頭の中にあるイメージを形にしたり、それを参加者同士でつなげ、互いに五感を使った自己表現を行う。

プログラム概要

動画を見て、地球の今を知る。
ずっと住み続けられるみんなの「まち」を積み木で作る。
まちに必要な「どうろ」でつなぐ。
最後にみんなが一緒に住める「いえ」を作る。

成果

自分の世界に没頭しながら、他者の造形物との接続を果たすために協調。造形物の意味を自他ともに認識して、関係性を理解。



B

意識を高める 長持ちするまちづくり

対象：小学校4年生以上
アウトプットメイン。自分の意見を形にして他者と情報交換

ねらい

まちづくりを通じて、持続可能なまちとは何かを意識する。他者との関係性を認識しながら、協調を知る。

プログラム概要

動画を見て、地球の今を知る。
二酸化炭素による温暖化と気候変動を知る。
ずっと住み続けられるみんなの「まち」を積み木で作る。

成果

地球温暖化や気候変動に向けた対策を考え、自分の意見を表現することが可能。



C

チームを作る 持続可能なまちづくり

対象：高校生以上
立体型企画提案。自他の表現を接続して一つにまとめる



ねらい

実際の政策方針を自分なりに理解し、自分の住むまちの未来像を作る。

プログラム概要

長崎市「重点プロジェクトの取組」にある事業概要を読み込んで、具体的なまちの姿を考え、積み木を使って提案する。

成果

立体的な積み木を使った新しい提案プレゼン手法の実践。短時間でアイスブレーキングとワークショップが可能。



01

コミュニケーションツールとして

積み木遊びをしながら、真面目な話題を気軽に話し合える雰囲気を作ることができます。



02

アイスブレイキングツールとして

言葉ではなく立体的な形で、自分の考えを、誰でも簡単に表現することができます。



03

チームビルディングツールとして

積み木の使い方を通じて、参加者の個性や価値観ならびにリーダーシップなどを把握できます。



積み木
活用事例
こんな時に
使えるよ!

お子様の知育教材として

04

癒しのある脳トレツールとして

ヒノキの「香り」と、積み木が触れ合うときの「音」、そして木の「手触り」の中で参加者は、思ったことを形にして他者に「見せ」たりして、周囲の人に「言葉」で表現することができます。





一般社団法人長崎環境まちづくり社中

お問合せ先 東京事務所

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-10-2-202
TEL / 03-5357-7686 FAX / 03-6745-3358

長崎事務所

〒852-8117 長崎県長崎市平野町14-15
TEL / 095-801-3626 FAX / 095-801-3627

佐世保事務所

〒857-0851 長崎県佐世保市稲荷町1-8させぼエコラボ内
TEL / 0956-76-8553
代表Email / do@create-nagasaki.org